自己調整学習の促進を目的とした Mentoring Log Recorder の拡張

1220320 木河 龍臣

【 教育情報工学研究室 】

1 はじめに

近年、教育のICT化により、学習管理システムである LMS(Learning Management System) が普及し、LMS に蓄積された大量の学習履歴を用いた学習分析が注目 を集めている. その中に、自己調整に関する行動が多 い学習者は、よりテストの得点が高いという報告があ る [1]. 自己調整学習とは、「学習者が、メタ認知、動機 付け、行動において、自分自身の学習過程に能動的に関 与している学習」のことであり、自己効力感を高めるこ とで促進することができる[2]. 自己効力感とは、ある 課題を達成するために必要な行動を自分がうまくでき るかどうかの予期のことであり,遂行の成功経験や他者 の取り組みを観察すること、学習方略の使用によって向 上する[3]. 成功体験には、メンタリングの有無やその 情報が影響する. メンタリングとは、学習内容だけでな く、学習者への動機付けやスケジュール管理などを支援 する指導や行動のことである.

本研究では、メンタリング履歴や本人の学習履歴を学習者にフィードバックすることで、自己効力感を高め、自己調整を促進するシステムを構築する.

2 自己調整学習を促進させる MLR の拡張

2.1 メンタリングと自己調整学習

学習者が自己調整学習をする際に、課題の意味ややり方が分からない場合、課題が思い通りの結果がでない場合、学習者自身の能力・知識不足を認識した場合にあきらめてしまうことがある。このような場合に行われるメンタリングによって、あきらめることを防ぐだけでなく、自己効力感を高め、自己調整を促進することができるため、メンタリングのフィードバックにも自己調整を促進するものと考えられる。

また,先行研究として学習履歴を蓄積する STELLA 1 と学習者の状況をメンタ (TA や教員) 間で共有する 1 と学習者の状況をメンタ (TA や教員) 間で共有する 1 所属 2 所属 3 所属 4 信己調整を促進することを考えた場合,現状の 3 所属 3 はメンタだけが利用するものであるため,学生側にもメンタリング履歴をフィードバックできない.また,既存の 3 所属 3 にもメンタ間で共有するものとは別に学習者のためのメンタリング内容を入力できるようにする必要がある.

2.2 自己調整学習を促進させる MLR

本研究では、MLRを拡張してメンタリング履歴を学習者にフィードバックするシステムを構築する.メンタリング履歴をフィードバックすることにより、今までの

学習者自身の学習過程を振り返ることやメンタからの 助言などを提示することで,自己効力感を高め,自己調 整学習の促進を支援する.

3 システムの実装

システムの構築にはHTML5, CSS, JavaScript, PHP を用いブラウザ上で利用できる. 動作環境としてはLMS は moodle3.5.5 を使用した. MLR は, 元々メンタがメンタリングを共有するために用いていたシステムのため, 学習者専用のページを別に作った.

学習者側のシステムは,課題の評価,メンタリングを受けた時間,自分自身を振り返るためのメモ,メンタからのメンタリング内容を表示する.

メンタ側のシステムは、メンタ間でのメンタリング共 有機能と学生にフィードバックするメンタリング共有機 能を分けた.以下の図1は、学生側の全体評価画面、メ ンタリング履歴の画面とメンタ側の変更部分である.



図 1 学習者側・メンタ側の画面一部

4 まとめ

本研究では自己調整学習を促すための MLR の拡張を 行った. 今後は, 実際に授業のデータをとって分析でき るようにしたい.

参考文献

- [1] Analía Cicchinelli, "Finding traces of self-regulated learning inactivity streams", Companion Proceedings 8th International Conference on Learning Analytics & Knowledge (LAK18), pp.191-200, 2018.3.
- Knowledge(LAK18),pp.191-200,2018.3. [2] 自己調整学習研究会,"自己調整学習 理論と実践 の新たな展開へ"北大路書房、2012.
- の新たな展開へ",北大路書房,2012. [3] 西村薫,野村亮太,丸野俊一,"自己効力感に関する研究の展望と今後の課題",Kyushu University Psychological Research 2012, Vol.13, 1-9.
- Psychological Research 2012, Vol.13, 1-9. [4] 坂本 康明, "メンタリング履歴を導入したラーニングアナリティクス環境の構築", 高知工科大学, 情報学群卒業研究論文, 2020.

 $^{^1\}mathrm{Storing}$ and Treating the Experience of Learning for Learning Analytics

²Mentoring Log Recorder